

線型代数学演習 A

注意事項

2013年4月23日修正

演習の進め方

毎回90分間のテスト形式で行う。

授業開始(16時30分)とともに解答を開始するので、それに間に合うように教室(6号館401号室)に入っておくこと。

解答時間は授業終了(18時)までとし、授業終了後、教室にて略解を配布する。なお、授業終了前に退出を希望する者は、答案を提出することにより退出しても構わないが、授業終了まで再入室することを認めない。

各回終了後、次回の内容の要約と例題を配布する(ただし、次回が復習の回の場合は除く)。演習において、この要約と例題のみ持ち込みを認める。それ以外の教科書・参考書・問題集等は持ち込みを禁止する。

演習終了後に、問題と略解、および次回の要約と例題を下記 web ページにて公開する。また、履修登録終了後は KULASIS においても公開する。必要ならばそれらから入手してもらいたい。

<http://www.math.kyoto-u.ac.jp/~kikuchi/faculty/exla2013a/2013exlaa.html>

演習の予定

以下はあくまで一つの目安である。変更される可能性があるので注意するように。

4月 8日	説明 1	5月 27日	復習
4月 15日	複素平面	6月 3日	部分ベクトル空間
4月 22日	数ベクトル空間	6月 10日	基本変形と階数その1
4月 29日	祝日(昭和の日)	6月 17日	基本変形と階数その2
5月 2日	抽象ベクトル空間 2	6月 24日	置換
5月 6日	振替休日	7月 1日	行列式その1
5月 8日	行列 2	7月 8日	行列式その2
5月 13日	写像と線型写像	7月 15日	祝日(海の日)
5月 20日	線型写像の行列表示	7月 22日	復習

- 1 初回はこの演習の進め方についての説明のみとし、テストは行わない。
- 2 5月2日、8日はそれぞれ木曜、水曜であるが、月曜授業に振り替えられる。

成績評価

各テストは120点満点とする。それぞれ60点以上を合格とし、合格が7回以上であれば、少なくとも可以上の評価を与える予定である。

合格者掲示・答案返却

各回ごとに、採点が終了次第 3号館 1階数学教室 の掲示版に合格者を発表する。また、答案は数回にまとめて演習時に返却する。

梅田 亨
菊地 克彦